

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	六甲山・摩耶山における新たなロープウェイ構想について
調査期間	2024年10月18日（金曜）～10月31日（木曜）
設問数	全7問（分岐設問除く）
対象モニター数	9,989名
回答モニター数	4,558名（45.6%）

【調査結果概要】

六甲山・摩耶山は貴重な観光資源でありながら、まちの中心部から直接アクセスできる交通手段が少ないことが課題です。六甲山・摩耶山の活性化に向けた交通の将来像について、専門的な見地から幅広く意見を求める「六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会」において、布引ハーブ園山頂駅と摩耶山上の掬星台を結ぶ新たなロープウェイ構想の提言がなされました。これらを踏まえたうえで、六甲山・摩耶山の交通のあり方や新ロープウェイ構想を検討するにあたり、皆さまのご意見を参考とさせていただくため、本アンケートを実施しました。

新ロープウェイ構想について、知っていた方が7.2%、知らなかった方が92.8%でした。

新ロープウェイを整備することについて、59.5%の方から「整備した方がよい」と回答をいただきました。整備した方がよい理由としては、「六甲山の活性化につながる」が68.4%、「神戸の魅了が向上する」が65.4%、「都心からのアクセスがよくなる」が64.1%でした。整備しない方がよい理由としては、「高額な建設費がかかる」が85.6%、次いで「ロープウェイでなくてもよい」が55.5%、「環境面への影響が心配」が28.9%、「山の景観への影響が心配」が25.0%と、高額な建設費のほかに、必然性への疑問や、環境や景観への影響を懸念するご意見が多く見られました。

山上でのバス路線を充実させるために重要だと思う取組みについては、利用者にわかりやすいバス路線を設定する（67.9%）、将来的に自動運転バスを導入し、運行本数を増やす（51.8%）のほか、「山上は道路が細く、カーブが多いため自動運転に不安を感じる」、「バス車両のデザイン性を高める」などのご意見をいただきました。

交通と山上施設の連携のために重要だと思う取組みについては、お得なサービス券の発行（67.7%）、バス路線におけるキャッシュレス決済の充実（59.1%）のほか、お酒を気兼ねなく楽しめるように、遅い時間帯のバスの運行本数を増やしてほしいなどのお声をいただきました。

自由意見においては、交通の利便性の追求だけでなく、観光資源の有効活用が必要とのご意見を多くいただきました。

【総評】

新ロープウェイ構想について、認知度は低いものの、新ロープウェイを整備した方がよいというご意見を多くいただきました。他方で、建設費や維持管理費、環境や景観、必然性への疑問といった点から、整備しない方がよいというお声もいただいたことから、新ロープウェイの整備については、慎重な検討が必要であることを認識しました。山上交通については、安全でわかりやすいバス路線のほか、夜景やお酒を気兼ねなく楽しめる運行ダイヤの充実を求める声を多くいただきました。皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、六甲山・摩耶山が皆さまにとってより身近なスポットとなるよう、引き続き検討してまいります。

<新たなロープウェイ構想の概要>



(新ロープウェイ概要図：六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会報告書より抜粋)

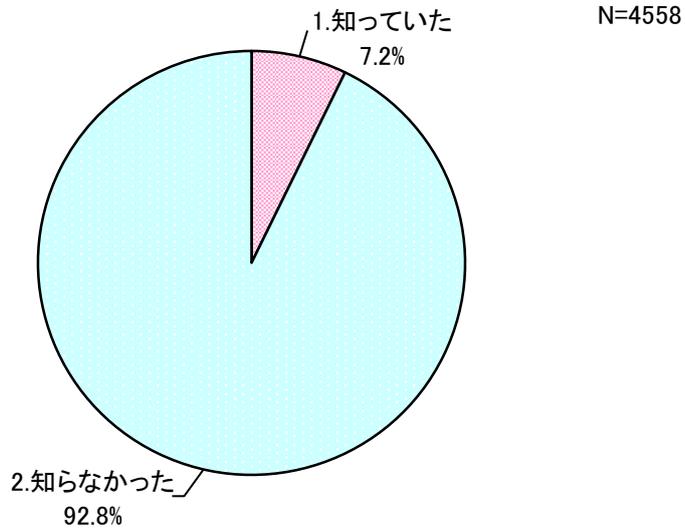
既存の神戸布引ロープウェイの先にハーブ園山頂から掬星台までを結ぶロープウェイを新たに整備する構想です。これにより、市街地から摩耶山に直接アクセスすることが可能となります。

- ・概算建設費 約 90 億円
- ・公設民営方式
- ・全長 約 2.3km
- ・神戸布引ハーブ園山頂駅～掬星台までの所要時間 約 10 分
- ・輸送力 最大約 800 人/時
- ・想定年間需要 最小 20 万人～最大 30 万人

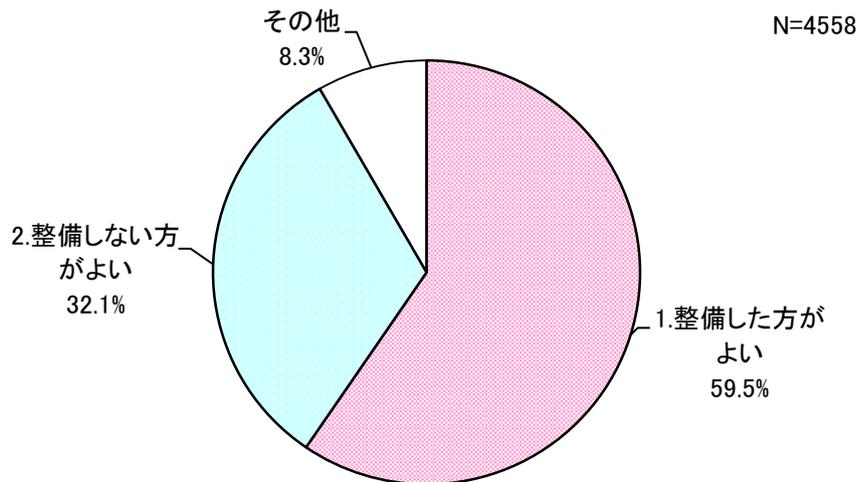
(参考) 六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会開催状況

<https://www.city.kobe.lg.jp/a80014/rokkomayakotsu.html>

問1 摩耶山に新たなロープウェイ（布引ハーブ園山頂駅～掬星台）を整備する構想があることを知っていましたか。



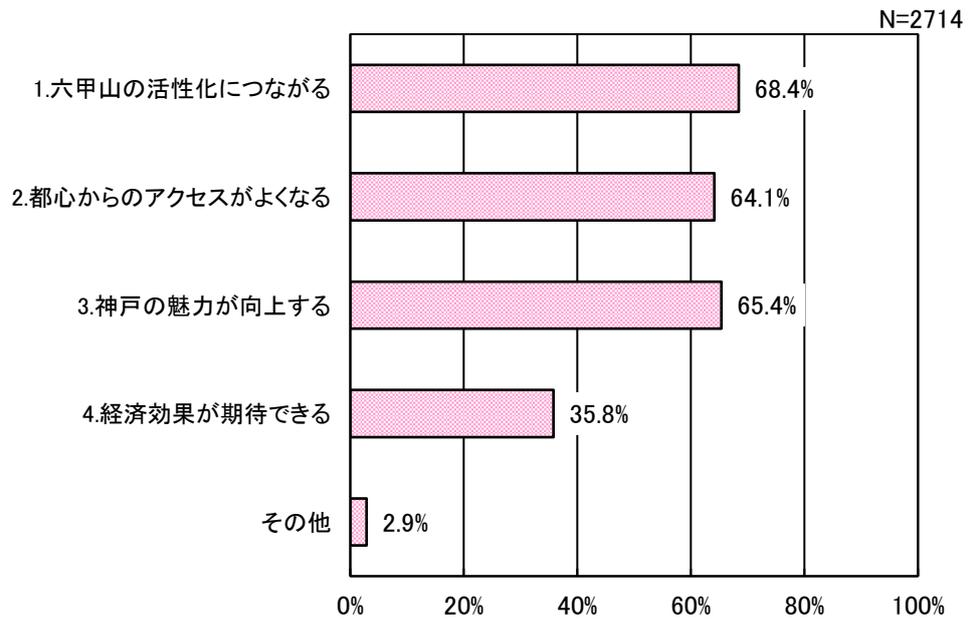
問2 新たなロープウェイを整備したほうがよいと思いますか。



その他

- ・観光客誘致にはいいかもしれないです。ロープウェイは料金が高いので、神戸市民割引があればもっと利用したいなと思います。
- ・環境や景観への影響がわからない状態ではなんともいえません。
- ・先に摩耶山を人気にするための取り組みをすべきだと思う。人気になれば人は勝手に集まると思う。

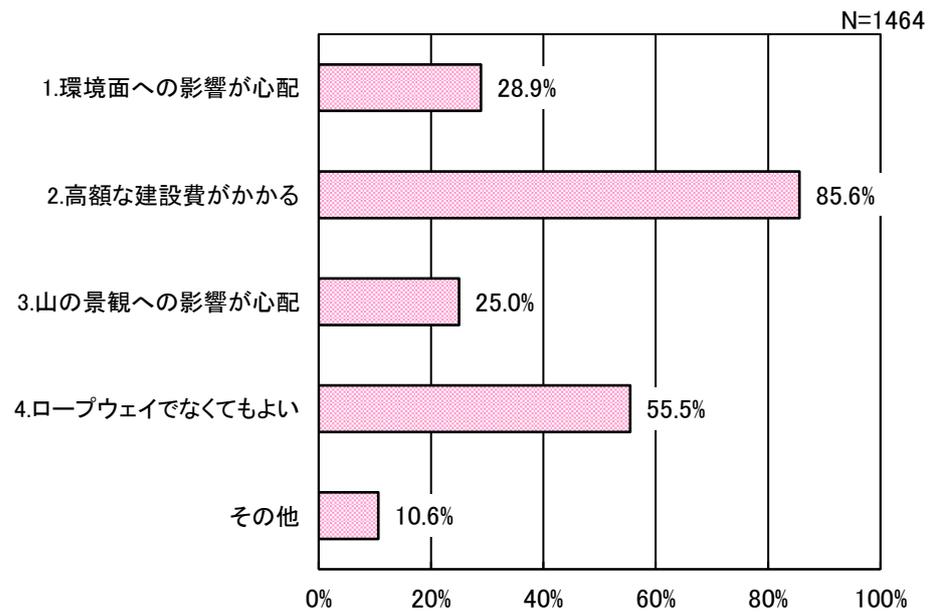
問3-1 新たなロープウェイを整備した方がよい理由をすべて選択してください。



その他

- ・車を利用しなくても六甲山に登るルートが多くなれば、車を持たない世代の利用が多くなる。
- ・掬星台周辺は夜景の見える時間になると大渋滞を起こす。安全、快適に夜景を楽しむことができるのは良いことだと思う。
- ・ロープウェイはバスより乗り物酔いをしなさそう。
- ・布引からのアクセスがあれば、すごく気軽に行けるので観光にとってもおすすめできると思います。

問3-2 新たなロープウェイを整備しない方がよい理由をすべて選択してください。



その他

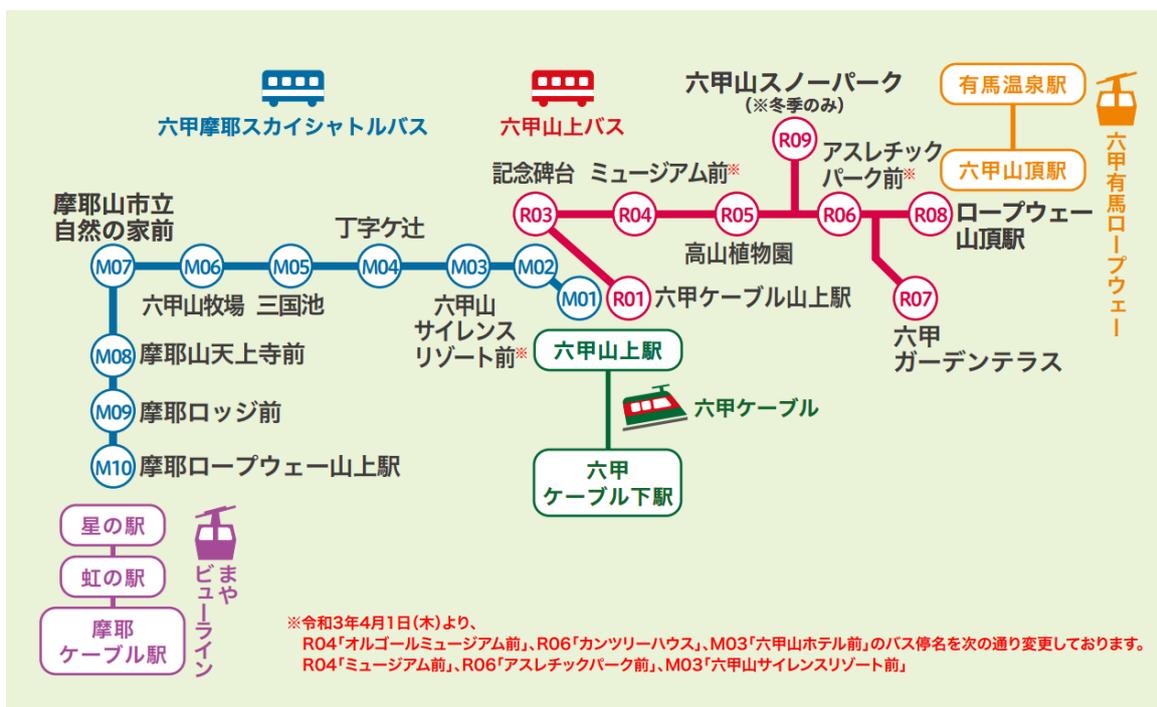
- ・今でも人が多いのに、これ以上増えるとオーバーツーリズムが心配。
- ・維持費も高額であるだろうと予想される。
- ・ロープウェイの乗車料金は家族での利用だとかなり高い。
- ・それぞれの麓から上がる交通手段はあるので、それで十分と思う。
- ・風の影響などで動かないので確実な交通手段にならない。

<エリア特性や需要に応じた山上交通の充実について>

来訪者の山上での回遊を促し、更なる活性化に繋げていくためには、山上を自由に往来でき、スムーズに移動ができるよう、山上交通の充実を図る必要があります。

現状、山上施設を行き来するためには「六甲山上バス」「六甲摩耶スカイシャトルバス」の2本の路線を乗り継ぐ必要があり、また便数も限られている（1時間に2～3本）ことが課題として挙げられます。また、バスの運転者不足等バス事業者を取り巻く状況が厳しい中、エリア特性や需要に応じた最適な役割分担のもとで、公共交通を再編していくという視点も求められています。

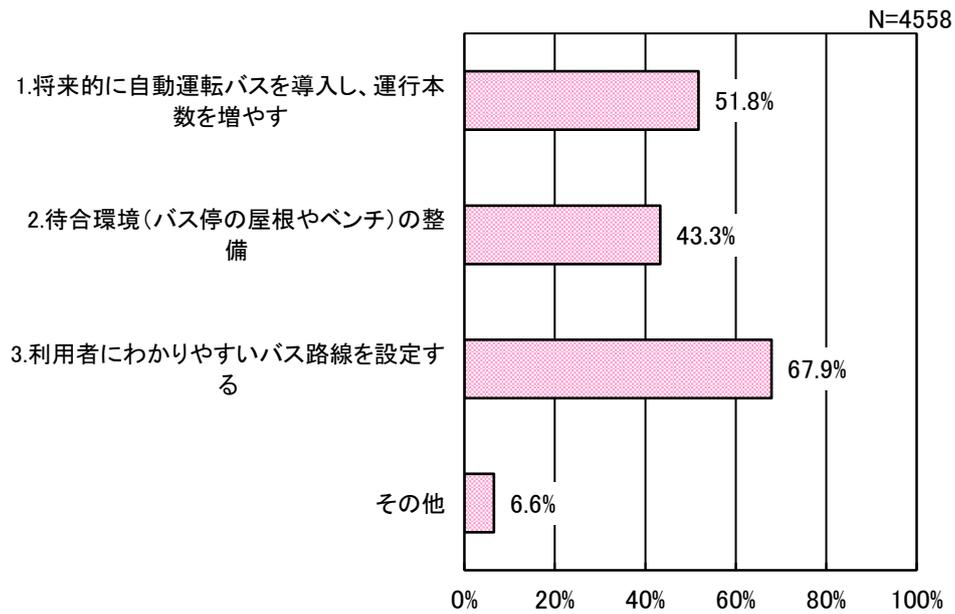
<山上路線図>



(HP：山上路線図)

https://www.rokkosan.com/cable/wp-content/uploads/sites/9/2021/03/rokkomaya_bus_210401.pdf

問4 山上でのバス路線を充実させるために、重要だと思う取組みをすべて選択してください。



その他

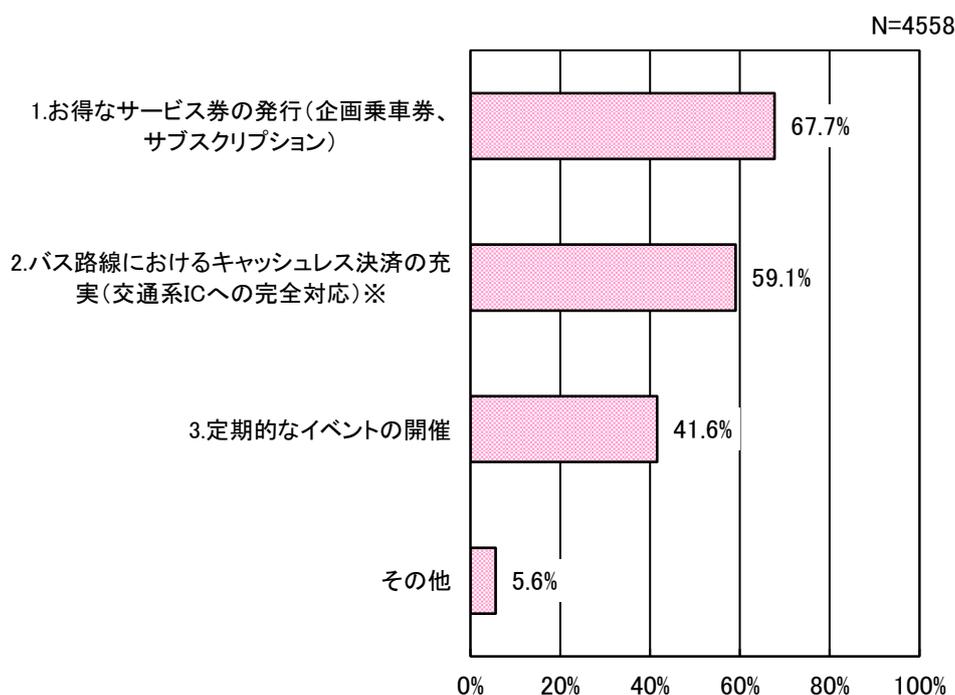
- ・ 運行本数の確保、夜景観覧後の足の確保。
- ・ 六甲山上循環バスとして路線を1本にして運行本数を増やせばよいと思います。
- ・ 山上は道路が細く、カーブが多いため自動運転に不安を感じる。自動運転であればせめて「有人の自動運転」が望ましい。
- ・ オンデマンドバスのようなサービスを提供する。
- ・ バス車両のデザイン性を高める。

<交通と山上施設の連携による一体的なサービスの展開について>

山上での回遊を促進するためには、交通手段と、観光・宿泊・食事・ビジネス等といった目的地となる山上施設とが連携し、企画乗車券やサブスクリプションなどの一体的なサービスの提供等により、六甲山・摩耶山をシームレスに楽しめるような仕組みづくりが有効と考えます。

※サブスクリプション：交通手段と、山上施設のサービスが一体となった定額制サービス

問5 交通と山上施設の連携のために、重要だと思う取組みをすべて選択してください。



※交通系 IC に対応していないバス路線は、クレジットカードのタッチ決済が可能です。

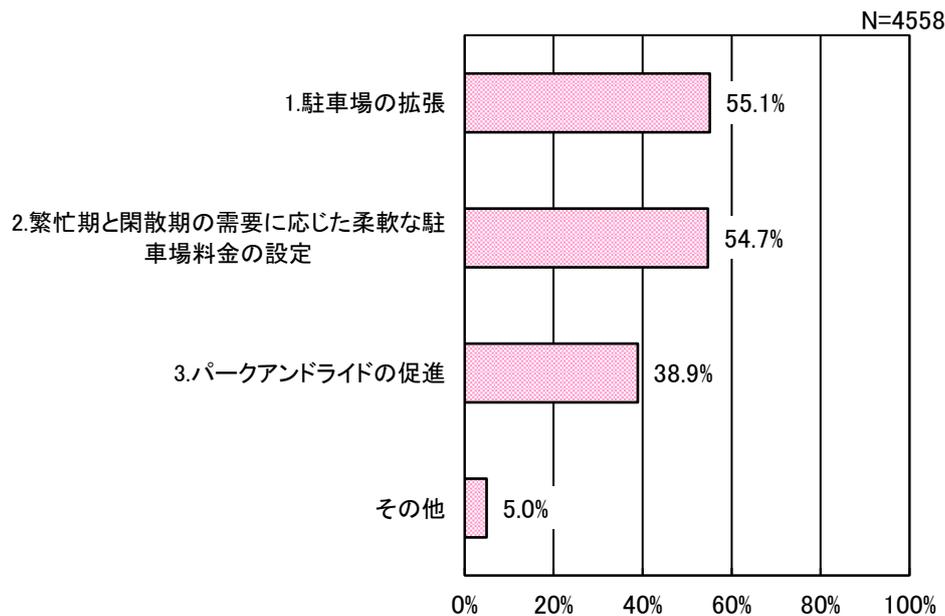
その他

- ・子供向けイベントがもっと欲しいです。
- ・アルコールを伴うことの多い夕食時間帯以降のバス便運行が欲しい。
- ・イベントなどを企画したうえで、観光客や住民への広告。アクセスの簡単さを強調。
- ・学生等クレジットカードを持っていない人もいますので、IC カード対応は必要だと思います
- ・インバウンド観光客を取り込めるよう、ツアーコースとして旅行会社と連携した取り組み。

< 繁忙期の渋滞抑制に向けた適正な自動車利用の促進について >

六甲山・摩耶山への交通手段では自動車の分担率が高く、特に繁忙期においては、特定施設周辺で駐車場への入庫待ちによる渋滞が発生し、自動車のみならず公共交通も身動きができなくなる状態となっています。山間部であるという地形的な制約により道路拡幅等の対応が難しいことから、繁忙期においては、渋滞抑制に向けて、山上における適正な自動車利用の促進を図る必要があります。

問6 適正な自動車利用の促進のために、重要だと思う取組みをすべて選択してください。



その他

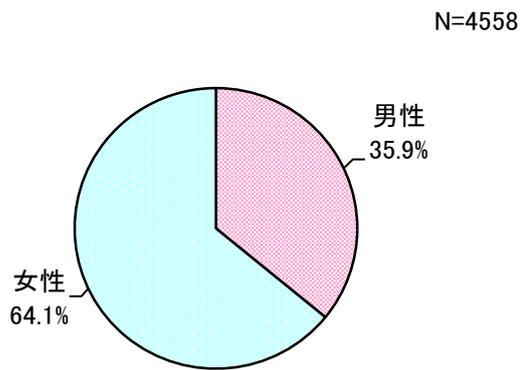
- ・住民以外のマイカー規制してみても良いのでは。
- ・環境に配慮した車、EV等は優遇措置を設けるのも面白いかも。
- ・麓のパーキングを拡充。
- ・引き返せたり、Uターンしやすければなと思うことがありました。

問7 六甲山・摩耶山の交通のあり方についてご意見等ありましたらご自由にお聞かせください。

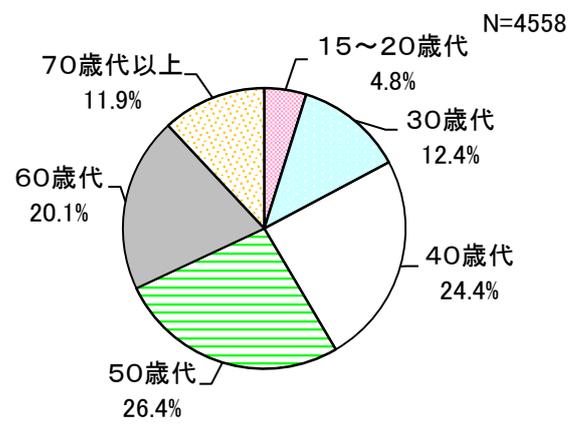
- ・神戸市の活性化のために、様々な整備がなされることは賛成ですが、人と自然が共生できることを一番に考えていただきたいと思います。
- ・大衆が都市山に対して何を求めているかを総合的に追及すべきである。交通の利便性だけを追求しても片手落ちである。
- ・観光客を呼び込むことより、市民の憩いの場として整備することを主眼としてほしい。
- ・夏に六甲山で美味しくビールを飲みたいと思ったのですが、車でないとアクセスが不便で願いが叶いませんでした。気軽にいけるならすぐにでも行きたいです。
- ・人と一緒にゴミが増えるかもしれない。そこをどう対策するか。
- ・アートイベントなど見に行きたいと思っても山上までは市バスとロープウェイで、あと山上での移動が困難だなあと断念しています。
- ・六甲山の自然をこれ以上壊さないでください。昔の方がのんびりゆっくり登山とか楽しめてよかった。
- ・歩道が無かったりするところがあるので、歩道をしっかり整備してほしい。
- ・多少不便な方が人混みが少なく丁度よいと思う。
- ・山上を貫く明石神戸宝塚線において自動車の折り返し地点が少なすぎると感じる。
- ・六甲山・摩耶山から見下ろす景色だけでなく、神戸の地形を活かし海や街なかから見上げる六甲山、摩耶山の緑も観光資源としてアピールしたらよいと思います。
- ・今回のロープウェイ構想は良い着想だと思います。神戸市が京都大阪に取り残されないよう、魅力を発信し、盛り上がるようなアイデアを出して行って実現につなげてほしいです。

全1,146件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

【性別】



【年代】



【区】

